明治四十五年六月二十五日（第三種郵便物認可）
大正元年十月廿五日發行（毎月一回二十五日發行）

婦人新報

第百八拾四號

日本基督教婦人矯風會

361

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百八十四號目次

社說

矯風會と其事業

をしへの庭

ダビデとゴリアテの物語　救世軍大佐補　山室軍平氏

神の前に貴きキリスト信徒の生涯　スペンサー氏

講演

社會之基礎(二)　衆議院議員　島田三郎氏

信仰の餘惠　廓清會々長　藤田寬太郎氏

もしほ草

土産話　ミスルイス

ホーム

子供の取扱

米國よりの書翰　在米國　佐野佳三

文苑

和歌　林うた

同　加藤きみ

同　山崎孝

短文及び和歌　安中小百合

はたらき

母の會課報告　粟屋榮子

本部たより

社告

◎婦人新報定價(郵税共)

一部(前金)　金六錢

六部(前金)　金三十五錢

十二部(前金)　金七十錢

(郵劵代用一割增)

◎廣告料

一行(五號活字)　金十錢

大正元年十月廿三日印刷
大正元年十月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　東京市麹町區上二番町卅三　矢島方　婦人新報社

編輯及事務所　麹町區上二番町卅三　矢島方

No. 184　OCTOBER. 1912

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

W. C. T. U. and its work................

The Story of David and Goliath.........Mr. Yamamuro.

The Life of a Faithful Christian.......Miss. Spencer.

The Basis of Society........................Mr. Shimada.

Venefits of Faith... ....Mr. Fujita.

American Notes.......................... ...Miss. Ruith.

Letters from America........................

Literature ....Miss. Annaka. Miss. Hayashi. Miss. Katō. Miss. Yamazaki.

Reports...

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科

鷲山改め
女醫 吉岡彌生

△院長診察 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

看護婦幷に見習生

募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鐐子

電話芝壹三九三番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第百八拾四號

矯風會と其事業

「エホバは虐らるゝもののために審判を行ひ、饑たるものに食物を與へたまふ神なり、エホバはとらはれたる人をときはなちたまふ、エホバはめしひの目をひらき、エホバはかゞむ者をなほくたゝせ給ふ云々」この神様の御命令に基きて組織されましたる婦人矯風會の一員としては是非とも神のため家庭のために盡すべきは勿論尙進んで弱者の友となり、悲む者の慰藉となり、愛を以て多くの人に接する筈と存じます即ち矯風會は愛の化身であると申す事であります。愛あればこそ禁酒もすゝめ世の中に反抗して惡しき風習を矯むるのであります。すでに家庭と云ふ重き責任あるにも拘はらずまた種々なる事情あるにも拘はらず本會のために盡さるゝ多くの同胞は申すまでもなく此の主義を廣く世に及ぼし、一時も早く此の世の中を清く美しく致したいとの祈願に外はないのであります。嘗て山室大佐の御話の中に「私共は生てる間にこの世の中をより善き者にして子孫に讓るべき責任がある」と云ふ意味を伺つたと存じますがもし私共がぐづ〳〵して居りますならば子孫に讓るのに何と申譯を致しませうか。そして目下なすべきの急務は吾々の同胞が賤しき業に束縛されて居る、之を救ふ事は實に此國を滅びより救ふの一助ではございますまいか。文明列國の内に加へられたる日本に公娼の制度の行はれて居りますのは實に何よりも耻かしい事でございませう。近頃の早稲田學生二千名が奮起して淫賣窟の撲滅に力を盡さるゝことを伺

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ひまして何といふ勇ましき事かと感じます、私共は只其成功と尙市内の各所に斯る美擧の續出するを祈るのみならず、自も奮つて起つべきであると存じます。

一方には賤業廢止の運動起るとともに他方に於ては之を救ふの道亦必要で、救世軍にては婦人ホームありて現に日々其廢業者を收容し警察、樓主への談判にも盡力せられてをります。婦人矯風會にては大久保に慈愛館なる名目の許に同胞を救ふの道開かれ、其廢業者たると、且つ之より賤業に導かれんとする者とを問はず收容して神の救に入らしめ善良なる感化を與へんとの計畫を實行して居ります。然るに此の慈愛館の維持は只寄附金にのみよりて辨ずるの仕組なれば當時非常に困難を感じ、或は同胞を飢に泣かしむる如き場合に至りはせぬかと委員方の憂慮一方ではありません。幸に特志の諸氏御同情を寄せられ尙館長ペンロット孃は單身米國に渡航し、神の子等の救のためにとて普く寄附金を募集し、尙家を增設して多くの姉妹を救はんと目下船中に居られます。外國の人すら此の國のために身を捧げて之に從事せられまする今日何卒特志家の御同情を寄せられん事を希望致します。

此の他大阪にも婦人ホームあり、神戶には家庭塾の設あり、孰れも着々其步を進めて居られますることは誠に感謝の次第であります。本部所屬の工女課もパンファインド姉の御盡力により先づ好都合に運び居りますが其維持困難なるは申すまでもなくやはり御同情に訴へ度のでございます。吳市に於ける十時菊子姉の經營になれる海軍々人ホーム之れ又矯風會事業の一にして姉は此の事業に當らるゝ單に「祈禱の力」のみなりと申して居られます、資力あり。或は援助者ありてせらるゝのではなく、全く姉の信仰により此主義を海軍々人間に皷吹せんとの熱心あるのみ。願くば姉の事業の上に多大なる御贊同を寄せられん事を切望致します。此ホームにつき林歌に女史の書翰を御披露申上ます。

前略、去る八月廿日に吳へ參り十時姉を訪問いたし軍人ホームに一泊致候勇ましき海軍の軍人さんがさながら子供の如くに手をつかへて「先生只今」と十時姉に

挨拶せらるゝの無邪氣なる態度、場所は山手にありて家は相應にひろく二階を軍人の寢室にあて、中に尤も廣き見晴しのよき一室は、祈禱と娯樂のために用ひられ、聖書讃美歌また遊戲の器具を備へられ、其夜は共に祈り、先帝陛下の御話など致しました。創立は明治四十一年一月殆んど滿五年になります、十時姉は只一人の女中を使ひて軍人の食事の世話から、傳道外交、內外一切を双肩に擔つて働かれます、深く自分の天職を重んじて、水兵の母、英國のウエストン孃たらん事を自覺致して居られます。私共もどうぞ十時姉の御働に御同情を表し、眞に我國の水兵の母とならるゝ樣に祈りたいと存じます。軍人ホームの現在の家は借家にて屋賃費用の大部を割き、轉宅の心配あれば、行く行くは新らしき家を建築なされ度希望、軍人ホームの感化にて神を認め幸福なる生涯に感謝しつゝあるの軍人多しと聞く。吳市は十時姉を會長として矯風會も有之候へば軍人ホームを訪ね候序に、十時姉と共に會員を御訪ね致し候。尙神戶の女子家庭塾へ參り、渡邊つね子姉と樂しき御物語を致し候、同塾も風景よき場所に居を占めて寄宿舍を營まれ設立日淺きに便り來る人多きよし、熟母を與へられ誠に結構にござ候、軍人ホームを訪ねたる事を文章に綴りて新報へ記載致度と存じ候が例の筆不調法なれば手紙に認め申候　以上。

大正元年十月四日　　林　うた

京都大學醫科大學教授皮膚黴毒科長醫學博士松浦有志太郎先生は此科廓清會の益富氏に左の和歌を寄せられたりと云ふ。

存娼論者に與ふ

論者は言ふ此の賤業は好ましからざる罪惡にはあれど往昔より存在し之を禁するも止む事なければ寧ろ之を公許するに如ずと是れ盜賊の盡きざるを見て寧ろ之を公許せよ。病の絕ゆる事なきを見て寧ろ醫藥の道を廢せよと云ふに同じからずや。

いくたびか道つくりても雨風の
　またこぼつとて道をすてんや
病人の數はこの世につきじとて
　くすしの道を棄てゝおくべき
いつの世も罪人の種は盡きじとて
　國の掟をたゝさでやおく

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

庭の教

ダビデとゴリアテの物語

救世軍大佐心得　山室軍平

サムエル前書十七章を讀みますとダビデとゴリアテの物語が書いてあります。一方はイスラエル人他方にはペリシテ人が居つて戰爭をして居るのでありますが此の世の中はいつも正義と不義の戰場であつて人間の居る處には皆之が行はれて居ります、即ち一人の人の心の中に、一の會社の内部に、或は一の學校内とすべての社會の内に戰爭が開かれて居るのであります。

多くのゴリアテ

ペリシテ人の中にガテのゴリアテといふ倔强者が居つて遠からん者は耳にも聞け、近きはよつて眼にも見よと名のつて其勢あたるべからずといふ有樣であるからイスラエルの方は只怖々して居つて一人も彼に向ふものがなかつた。今の世の中にはゴリアテが幾人も居ります、倔强な軍せいが何人も吾々の前に來て、或はマサムネ、日本一と名のりをあげて居る。多くの人がゴリアテの爲にいくじなしになつて仕舞ます。ペリシテのゴリアテも强かつたのですが、今の酒といふ惡魔が隨分强いのであります。

婦人矯風會はそのために戰つて居る、リッパな着物を着、立派な家に住み度といふやうな事ばかり考へて居るやうではまじめではないので、やはりゴリアテにとりこにされて居るのであります。一人のゴリアテのためにイスラエルが閉口したが、今の戰場にはたくさんのゴリアテが出ていろ〳〵の物をとりこにしてをります。エサイの子ダビデはまだ少年であつた、今時なら慰問袋でもこしらへて送るのですけれど、その頃は便利がなかつたですから兄さん等の食物を持て、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戦場に登りついでに其模様を見て居ると、ゴリアテのためにみんな閉口して居りました。ダビデは之を見て不思議に思ひ我等は

神の力を頼まば

如何に強きゴリアテでも殺すことが出來ると決心した時、兄等からは早く家に歸りて父より預りたる羊を飼へと叱られましてもどうしても家に歸らない。その時イスラエルの方でも誰一人たよりにするものはなかつたのであるから、ダビデの言を聞てソーロはダビテを近く招いだ。十七八才の愛らしき少年が「私がゴリアテを打つ」と云ふのを聞て少しいぶかしく思ひましたが、ダビデは猶口を開いて、父の羊を飼居る時、熊、獅子の如き強い獸が害を加へに參つた時も御祈をして打ちましたら打止めることが出來ましたからゴリアテ位は必ず打てると申した。

戦具はいらぬ

その身姿では致し方がない、鎧冑の様な戦具をつけて見てもなんだか肩がへんだからと云ふて之れを辭退し、自己流でやらして下さいと願ふて石を拾ふた。それもうつかりは拾はぬ聖書には「滑かなる石」と書いてあります、この信仰によつてダビデはゴリアテを打つことが出來ました。

婦人矯風會の方々はこのダビデと同じでなければなりません、社會には教育者もあり宗教家もあるからと云ふて引込んで居るのではない、ダビデが自ら進んだ様に、その家庭の責任あるにも拘はらず

自ら進んで

行きました、(人から勧められたのではだめです)兄の叱は一の故障であつた、やはり御主人も家を守つて居ればよいと云はれる、それもさる事ながら、神のためには押し切てやらなければなりません。成功のある働をするならば、急にガラにない事をしない方がよいので、自分のしらない事は知らないですませる方がよいのであります。私が神田で救世軍を持て働いた時に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職工を相手であつたが、書生さんが來て理窟を云つたら、植村先生に顧つて返答をして頂く事に致し、自分の立場からは理窟でなく、眞實を以てやつたものですからさのみ困つた事もなかつたのです。人を導くのには必ずしも自分より上流の人に限つた事はありませんまづ自分よりも下の人に親切に致せばだん／＼と導く事が出來るのであります。

五箇の石

ダビデが拾ふた五つの石は是非とも會員が持たなければなりません、質朴な、單純な石五つを携帶して御出なさい、五つの石とは

第一、戰をする神の恵を受けて居る實驗

清い心、之があらゆる働の資本である、無遠慮に人の前に云ふこと。ジョンウエスレーがモレビアン派の人より「キリストを我が救主と信じますか」と尋ねられた時現在キリストの教を實驗しつゝあるかと自問して其信仰を强められたとの事であります。

第二、祈禱、ダビデの石の一つとして實驗談をして聞かないときには祈るのである、理窟に耳を傾けない人でも必ず力があります、例を擧れば

備前岡山の人で金持でありましたが銀行を辭してから日本めぐりをした、家では妻と娘が祈て／＼居りました、その人が橫濱へ來て神戸を經て岡山に歸らうとして船に乘つた所が、あつくるしい晩であつたから明方船の上に出て冷たい空氣にあたるや否や人事不省となつて海に落ちた。風もなく波もなし極穩かなときであつた。ふと氣がついて見るとどこかで聞いたことを思出した、その聞た通りそつと靜かにしてゐると浮出しました。僅か三十分間に悔改めて「もし生命あらばこの後はあなたに捧ます」と申した、聲を出しても少しも出ない人であつたが、幸ひ向ふから一隻の船が來たので他の漁船も共に之を救ひました、……一方では船中一人の中等客が居なくなつた。……妻も娘も神樣私共の祈が足りなかつたのですかと叫んだ。その内電報が來て助かつ事が分つた。この人は其後十數年孤兒院のために働きました。之は事實の話であります。

第三、愛は頑固なる人の心を碎く

親切を以て諭される心には叶ひません」、「私がまだ貧乏(今でも貧乏ですが)のとき一人の老婆さんが大へん親切にして呉れました、足袋と下駄であつたかよく注

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

盡してくれた。今でも二十年前のその深切を思出さない事はありません。

又一方には夫婦けんくわをしては度々頼みに來るから哥林多前書十三章を讀んでごらんなさいと云ふたら一週間たつかたゝぬに平和な家庭となりました。

第四、努力

骨を折る事、充分に力を盡す事が大事、であります人の手前でする事はいけません、私の知つて居る人むしろ恩人と申すべき吉田清太郎といふ方が同志社に居つて夏期傳道に行きました、その前に、ある人（今は監獄改良に從事して居られる）がキリスト敎のために自分の父から勘當されて同志社に來て居つた吉田君が出掛るときに僕の父を導てくれと頼んだ。備中の高橋へ參りまして其人の家を訪問すると、何時行つても今日は忙しいと云ふて斷られた、私はこんな時はどうするのかと見て居りますと、吉田君は七圓の月給を貰ふと一圓丈はがきを買て（その頃は一枚一錢でした）祈つては書きどれも／＼その一人の方に當てゝ出したのである。少したつてまたその家に行き「お忙しくも三枚に一枚は見て下さい」と頼んだ。如何に剛氣な人も吉田君の努力に感じて遂にその家で基督敎の説敎會を開いたその後私が參りました時には備中高橋の敎會でその人が御祈をするのを聞きました。

第五、繼續

上州安中に湯淺二郎氏の母上でえらひ人がありました。この方は一生傳道した人であります、人が「よくあなたはそうくりかへして人に話せますね」と云ふと「人の顏は見ないで疊の目を見て話して來る」と申されたさうである。嘗て德富健二郎さんの奥さんを導ふとして、毎日々々椽側へ來ては話しをして歸る、その時分は御夫婦共冷淡して居られましたが、後で信仰の起つたとき阿婆さんの熱心に感じて、わざ／＼上州へ墓參に行き祈つておわびをして歸られたさうである。

右の五つの石を持て居れば、どれかしら敵にあたらぬといふ事はありません。（文責は記者にあり）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

神の前に貴き基督信徒の生涯

スペンサー

茲にお話申上たい事はキリスト信徒の生涯是を如何にして神の前に貴きものと成し得るやに付いてゝ御座います。歴代志略四章九より十節を讀めば左の如くあります。

ヤベツはその兄弟の中にて最も尊ばれたる者なりきその母くるしみてこれを産みたればと云ひてその名をヤベツ(くるしみ)と名づけたり、ヤベツイスラエルの神に呼はり我を祝福にめぐみて我境を擴め御手をもて我を助け、我をして災難に罹りてくるしむる事無らしめたまへと云へり、神その求むる所を允したまふ。

讀み上げました通りヤベツとは苦と云ふ意味で彼が割禮を受くる時、母が産時の苦を記念するため其名をつける事に致したと思はれます。彼はユダ族の人ではありますが何處に生長ち又何時頃の人か判明して居りません。併しヤベツが兄弟の中で尊ばれた人と申されてあります所より見ますれば、他に幾人かの兄弟が有つたとが分ります。其中で尊ばるゝに至つたのはヤベツ即ち苦と申す名が其人の性質を高め、其心を眞面目ならしめ且つ思慮深くさせたとであらうと思はれます。彼は如何なる場合も唯一の天父なる神を信じました。又彼は祈りの人で有りましたから神は彼の祈りに答へさせ、苦みの中に彼を産み出せる母の榮となりました。ヤベツは其母を深く愛し又敬ふた事と存じます。斯くして彼は母親の一生の慰安の基となりましたでしよう。ヤベツが他の兄弟よりよけいに尊ばれたと申すのはどんな理由が有りますか判然しませんが、或は戰勝を以てか又は財産の多かりし爲か、位置の有りし故か

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

又は學識の富んで居たためかも知れません。ユダヤ人の申す所によればヤベツは法律博士として名譽を得た人との事で有ります。聖書に據つて見ればヤベツは確かに祈の人にして、祈によつて彼は高尙になり祝福を得たと云ふ事は爭はれぬ事實であります。又此人は神を敬ふ大なる人なりし事も疑ふ事の出來ぬ事實と思はれます。

ヤベツの生涯を考へて見れば尊ばるべき一つの方法は多く祈ることに有ると思ひます。四つの願ひを含んでゐる彼の祈を少し調べて見たう御座います。

第一に若しあなたが私を祝福み給はゞ生涯神に役へますといふ意味の祈りで、ヤベツは神の祝福及び靈のめぐみを何物よりも先に求めました。箴言十章廿二節に、エホバの祝福は人を富すと有りますが其祝福を最初にヤベツが求めたのです。

第二に我境を擴め給へと、卽ち我田畠を多くなし給へとの願ひで有りました。大方ヤベツは悲の子と申すので兄弟等が彼を脅迫して其持物を奪つた事も有りましたでしよう。其故彼は神に助を求め其田畠をおしひろめらるゝ樣願ひました。卽ち約束のカナンの地をより多く得たいと希望したのです。以弗所書三の廿に、神は我等の求むる所思ふ所よりも甚く過れる事を行得る者と記されて有ります。

第三は神の御手常に伴なはんことを祈りました。此祈が答へられてヤベツを何時も導き强からしめ、勇氣を與へて凡ての場合に彼を守る神の御手ともなひたれば彼の生涯を貴きものとなすに至らしめたのです。神の御手とは神の存在を意味することで、神共に有り絕えずめぐみ給ふことで有ります。ヤベツは眞にめぐまれたる人で有ります。

第四には我をして凡ての災難に罹りて苦しむ事なからしめ給へとの祈りであります。卽ち我をして凡て罪より守り、其によりて來る災難のなきやうにとの祈で御座います。是はヤベツの名に符合して居ります。其名は苦みと呼ばれ兄弟には脅迫されたけれども、ヤベツは其境遇より退けませんでした。神はたしかに其敵

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と災難とより救ひ給ふと信じたヤベツに御自分の大能を表現し給ひました。彼の心は神の前に全きものでありましたから神は其人に報ゆるに彼の祈を聞こしめされ、彼の計畫を盛ならしめ其敵に勝たしめしのみならず、智慧と富を與へ凡ての兄弟よりまさりて尊敬さるべきものとなさいました。

此話は今日私共に取りまして最も善き教訓では有りますまいか。元より地上の榮譽や人の稱讃名譽富貴智識などのことを申すのでは御座いません、只神より來る譽れを望むので有ります。世の人々は神を信ずる事より來る喜樂平和慰安幸福等を持ちません。故に變化し易い空しきものに依りて愛を求めんとし、世の友により書物により又は幸を得んとして異教にたよる人も多くあります。併しキリストの十字架の血しほに救はれたる私共は眞の喜樂平安幸福は神を去りて外に得ることの出來ぬを知つて居ります。

ヤベツは神の御手の助なしには强められ、あがめらるゝことが出來ぬのです。其と同じ事で私共も神に對する信仰を極度迄强めねばなりません。ヤベツは凡ての惡より逃るゝことを求めた如く、私共の祈の中にも此願ひを切にせねばなりません。又自分の祈は神きこしめし給ふとの强い信仰の望みが祈にともなはねばなりません。祈る者に答へ給ふとの確實な約束である神の御聖靈を内に充してをれば惡に勝ち善を行ひ勝利の生涯を送られます。愛する諸姉妹よ皆様の御生涯を支配する聖靈を今日中に御持ち下さいませんか。

以弗所五章十八節に、神が命令なされたる如く内に靈が充ちて居りますが、内に聖靈のなきは恰も油なきランプ蒸氣なき汽車、水なきポンプ又は彈丸なき鐵砲のやうで何の活力もないのです。御聖靈に充されてこそ如何なることをも成す力が起り又生涯に於て誠に善き果實を結ぶに至るのであります。

パレスタインにせカンランの樹がありまして何處から見てもほんたうの樹とは少しの違ひも有りませんが併し實は結びません。神の教會の中に此の如きにせのカンランの木が多くありは致しませんか。願はくは私共

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

がキリストなる眞の木につらなり、善き實を結ぶものとなりたいです。内にやどる御聖霊はたしかに多くの實を結ぶに至らせます。如何なる實によりて我内に御聖霊の有ることを證しませうか、加拉太五章廿二節に有りまする慈愛喜樂平和忍耐慈悲良善忠信温柔樽節などの實で御座います。神の御聖霊を内に持ちますならば心を盡し精神を盡し力を盡して神を愛するに至ります。又人を己の如く愛することが出來ます。此全き愛は凡ての恐れを取り、必要の場合には生命をも惜まず神のため友のために死することも出來ます。

二人の勇ましい看護婦が有りました。此二人は恐るべき天然痘になやむ一人の娘の看護の任に當りました。傳染病なれば病院の離隔室におかれました。或夜烈しき嵐のため煙突がやぶれ火を燃すことが出來ませんでした。折しも冬の寒い夜で室内は冷え、其病人を其儘おけば死に至らしむることは必然でした。其時勇氣と愛に充てる看護婦は病人の身體をあたゝむる爲めに兩側に一人づゝ横たはりまして娘の身體を夜中暖めてやりました。是は眞の愛者では有りませんか。愛のために凡ての危險を忘るゝことは誠に立派な事で有りませんか。かゝる勇ましき事は神を誠に愛する人々にして初めて成し得るのです。くつる此肉體すら神の前に貴きものとすればたましひは如何ばかり貴重なものでは御座いませんか。亡ぶる霊魂は私共の前後左右に充ちて居ります。是を冷淡に過しおられましようか。一層熱心に神の御聖霊を求めてキャベツの如く貴き生涯を送りたく存じます。只死するも生くるも皆神の御榮光のためにいたしたいもので御座います。

右は堀風會祈禱會席上に於けるスペンサー氏の講話を筆記した者である。記者識

明治卅三年に小林富次郎氏（先代）は重き腸窒扶斯に罹って一時は全く危篤に瀕した。處が不思議にも一旦葬式の準備までした重患が全快するに至つたので、病中の決心を萬事に實行する覺悟をなし出來る限りの力を慈善事業其他の方面に盡して萬事に於て衆と兵に樂むの生活を造る様になつたのである（中略）是れまでは心餘りあつても日常の事に出來なかつた。併し自分は決して己一個の幸福の爲に活きてゐる者ではない。己の功は一として天の賜ならざるはない。即ち己の財産は社會の不幸者に幸福を分つべく天より委托せられたものである。之を私するは天意に背くと考へた（小林富次郎傳）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

講演

社界の基礎（二）

衆議院議員
廓清會會長　島田三郎

教育は之を救ひ得るか

と云ふに、唯今行はれて居る所の教育では甚だ覺束なきを感ずるのである。何故ならば彼の拘引せられ檢擧せられたる人の大多數は年齢に從つて夫々教育を受けて居るにも係はらず、尙斯の如き有樣に陷るのであるを見れば、單に教育の力を以ては之を救ふことは出來ないのである。或は現今の教育法を改正して教師の感化に由り、此等を善良の國民に仕上げると云ふ事を思ふ人もあらうが、如何に教育の內部を改革して殆んど理想的に出來たとしても、私は單に學校の力を以て救ふ事は困難であると思ふ。無論學校で智惠を成長させる事に教師は盡力し、品行を方正にする爲に教師は盡力し、心術を正しくする樣に教師は盡力するから、決して學校の感化の少いと云ふことは出來ぬが更に之に補助機關があつて、人間を善良に導くものが學校と相對して備つて居なければならぬ。此等の設備は日本よりも諸外國の方が稍備つて居ると思ふ。或殖民家に殖民をする時最も必要なる機關は何であるかと問ふたら、學校と病院と教會だと言つた。是は何人も然りと答へる條件であらう。人の身體を病より救ふのは病院である。人の智惠を役に立つやうに育て上げるのは學校である。人の心術を正しくして、天を敬し人を愛すると云ふ樣な人格に缺く可からざる精神を育て上げるのは教會である。是は歐羅巴流儀の殖民の基礎であるが日本では此機關殊に教會の機關が甚だ薄弱であつて、學校と相對して人を導く丈の機關が甚だ少いのである。以前は儒者と云ふものがあつて、儒道の上から人

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

格の向上に就て世話を焼き、又佛教の方でも人間を善良に導くことに骨を折つた時代もあつたが、今日では事實の上に甚だ無力である。新に起つた基督教の教會は未だ全國の人口に取つては殆んど九牛の一毛である。さうすると日本全國に亙つて學校を助け、其力を現すものは何物であるか。茲に於て青年子女を感化するに就いては

父母の力に頼らねばならぬ

父母は子女を感化し、其人格を向上せしむる手段に於て不完全ではあらうが、人は其志があり、情があれば其手段も自然に分らなければならぬ。大學の中に『未有學養子而後嫁者也』子供を養ふことを學び、子供を育てる所の學問をして嫁入りする者はない。親が子を育てるのは、子を愛する念慮から自然に起つて來るのである。人が眞面目で誠であれば其手段と云ふものは自然に湧いて來るの意を説明したのである。何れの世何れの國に於ても、親として子を愛さぬ者はない。是は人情の自然で、人間の通有性たるのみではない。人間より劣つた動物でも子を愛するの念は通有して居る況んや天地間の最上等の物で、神の雛形に依つて造られたりと基督教の説明する所の人に於ては尤も此情が厚いのである。されば子女教育の不足を親が補ふと云ふことは啻に希望ばかりではない。事實でなければならぬ。然るに今日上流社會の人、相當の學資を給與することの出來る所の人は、子を愛するの念慮に驅られて、其費用を給して學校に入れるだけの誠は盡すが、まだ學校に入れぬ子女、又は學校の力の及ばざる所の者に對しては、どれ程手段が盡してあるかと云ふことは一大疑問である。此缺點は不良少年を出す總ての原因ではないが、大なる因をなして居ることは疑ひない事である。さうすると國を愛する者は家庭に意を注がすしては愛國の事實を擧げることは出來ないと結論しなければならぬ。東洋流の豪傑的の人は、家の事は小、國の事は大なりと云ふが、焉んぞ知らん、大なる國は小なる家の結合であると云ふ事を忘れてはならぬ。今

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我國で斯く多數の不良少年を出し、然も其不良少年が歐洲の夫の如く貧窮子を顧みることも出來ない、學問させることも出來ない家庭の子ではなく、相當の資產ある中流社會から出で、家の中に多く時を過す所の青年子女の中に斯の如き犯罪を惹起したと云ふに至つては、一家の風紀の宜しくないものが此の原因をなしたと推定して決して差支はない。然らば我國の親たる者は歐洲の夫に比して其職分は一層重い事であらうと思ふ。

家庭の中の教育は如何

にすべきや。是は又一問題である。親が書を讀むことを教へて教師の如く子供に讀書力を勵ますと云ふことを大に望むのではない。又親が說教家の如く子供に說教して之を善良に導くと云ふことを望むのでもない。

絕えざる父母の行狀、絕えざる父母の言語は、一週間に一二度の說教よりも、又一日五六時間の學校の講義よりも更に一層子供の上に長く久しき感化力を持つて居ることは疑はれぬ。此の親の言語、行狀の朝夕子供に與へる印象が、如何に子供の一生の性質に感化を及ぼすものであるか、親が、我が爲す事に做へと云つて自分の家庭を僞りなき家庭とし、隱すことの必要なき家庭とし、更に其行も夫が細君に隱すことなく、細君が一言も夫に飾りを言ふ必要がないと云ふ家庭でありましたならば、其間に生長する子供は必ず譃を罪惡視するに至るであらう、従つて子供の行狀も善良になるであらうと思ふ。之と

反對の家庭

で、主人が行を持崩し、其言ふ所が常に誠を缺き、外で不行狀をしたる夫が其を明白に細君に語ることが出來ずして、飾り言を以て述べなければならぬ事であり、細君は又此夫に對して忠實の念なく、常に疑を以て夫の言語擧動を視察すると云ふ事であれば、如何にして誠實を貴ぶ所の子供を育成することが出來るでありませうか。玆に於て學校の教師の誠實を尊べ僞善を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

爲す勿れと云ふ言は殆んど家庭に於て其全部を破壞して終ふて、家庭は學校教育の補助機關とならず却つて其破壞者となるが如き社會に如何にして善良なる子供が出來ようか。今日の不良少年を多く出せる我國は實に其家庭が惡いからであると斷言して憚らぬのである。然らば國を愛する實行者は此處に意を止めなければならぬと思ふ。かの

藝者論の著者

矢野恒太君は私はよく知つて居る。元醫學を修めた人で醫學者出身であります。農商務省に就職し保險事業を司り、更に民間に下り信用ある立派な相互保險會社の專務理事をして居られる。經歷斯の如き人で自分の行は崩れて居る人ではないのみならず、彼にはポケット論語の刊行者として有名な人で、孔子教會の主なる仲間で、月に一回づゝ保險會社の樓上に店員を集めて論語の輪講をやつて居る人である。斯かる人が藝者論に於て、唯今の世の中は斯の如き有樣であるから藝者も必要である。之を改良して稍々よくすることを以て滿足するのが當然であると論じて居る。論語の信仰者で孔子の崇拜者である彼が尙今日の社會に藝者缺く可からずと云つて居る以上は、日本全體が藝者の必要を感じて居ると云ふことは事實であると思ふ。藝者を必要とする社會の家庭は如何に僞を以て充されて居るか、疑を以て充れて居ないかは推して知るべきである。私は富貴の人の家が、殊に然りであると思ふ。人爵の上位を占めて居る家庭で、良人は内を愉快なる休み場所とせず、却つて外で藝者に戲るゝを以て愉快となし、細君は嫉みと疑ひを以て相見え、互に相信じ相愛するの念慮が絶えて無い。冷たい霜が天に滿ちて居るか、雪が地に滿ちて居るかと言はねばかりの家庭に於て、與に混容掬すべき、情愛重んずべき所の子供が生長しますならば、氷の中に魚の棲むが如きもので、實に奇蹟と言はねばならぬ。斯く考ふる時は日本の今日の社會の基礎は極めて薄弱であると斷定せねばならぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信仰の餘惠

藤田寛太郎

○愛兒を失へる悲痛

明治四十一年一月二日、愛兒久太郎を喪ひしより既に滿四年の星霜を過したり。其間に於ける余等夫妻の衷情は、ひとり神のみ之を知り給ふべく實にこの十字架の苦痛は、殆ど堪へ能はざるところなりき。而して此事によりて遂に一轉、神の御榮の一分を顯すべく、余等が全身全靈を捧ぐるに至りし前後の事情は、事極めて微細にして、要するに一家の私事たるに過ぎずと雖ども、余等が今おほけなくも之を明かにして諸兄姉に告げまつるは、念々思慕に堪へざる愛兒の記憶を新にするとともに、その間海岳に比すべき恩義、同情を賜ひたる諸兄姉に謝するところあらんがためなり。愛兒を喪ひし一年間は、失望落膽の極日夜愛兒が在世當時を追懐して、殆ど何事をなすの元氣もなく、思慕の念いとゞ高まりては、愛兒のおもかげ眼前に髣髴して之を取去ること能はず、氣をまぎらさんとて外出しても街路の上、電車の内、人に遇ひ物にふれては再び追懐の思ひ止め難く、愛兒すでに亡きにわれ獨り何を樂しと見るべき、彼なくて今はわれ獨り樂むに忍びずと思ひては快々として歸宅し、同じ思ひの妻と相顧みて泣然たりしこと幾度なりしを知らず。余等の不注意、油斷が正しく愛兒夭折の原因と思へば思ふほど心樂しからず、この心この思いよく／＼嵩じて遂に激しき神經衰弱症をひきおこし、己が家業も殆ど手につかずして休業にひとしき有樣となりぬ。もとより時々は心中いづこよりか起り來たる激勵、鼓舞の聲を聞かぬにもあらざりしがそれも一時にて、やがて再び思ひは亡き愛兒

の上に走り詮方なくて只茫然たるのみなりき。かくして日夜なすこともなく身には閑時多く、心には哀傷絶ゆる日なく、今は如何ともせん樣なき有様となりぬ。

○種々なる思出

四十年は彼と共に大原に海水浴を試み樂しき一と夏を過しゝが、思ひは今年はをろか未來いつの年迄も再びこの樂を偕にすることあたはざるなり。十一月には向島の札幌麥酒會社庭園に催されたる園遊會に父と共に參會せり。彼は生れて初めての園遊會を殊の外喜びて且つ遊び且つ食し、歸りには美しき花籠を貰ひ勇んで家路を急ぐ道すがらも父に「今度も園遊會の有る時にはきつと伴れて行つてをくれ」と幾重にも賴みおきしが、今年よりはいづこの園遊會にか伴ふべき。橫須賀にて軍艦鞍馬の進水式の擧げられしは四十年の十一月二十一日なりしが、余は愛兒と福永兄等と四人連れにてその莊觀を拜し、あまりの人出に打ちおどろきて歸り來れり。橫須賀の友は進水式の度每に拜觀劵を送られ、連れ立ちて行くべき人々も昔のまゝなれども、彼はもはや勇ましき進水式を拜觀すること能はず。十一月二十二、三日溪水會の演藝會が神田の錦輝館にて催されし時、兩日とも學校より歸りて後喜びて見に往きぬ。二十四日の如きは會散じて後、特に母に請じて大好きの活動寫眞を見て歸りしが、これぞ彼がこの世にて活動寫眞を見し最後なりき。

○發病の日

發病の日、即ち十二月五日の早朝、冷へし彼は父の暖き床に入りてあたゝまらんと切に請ひし時、父は聲を勵まして之を斥け、七時なれば早く學校行きの用意せよと云ひしが、あゝ父はもはや再び彼を暖き父が懷に抱くこと能はざりしなり。剛き男子になれよとて育てし父母が心づくしも、今は既にかく空しくなり果てしを思へばあれだけの願かなへてやる筈なりしと、思へば思ふ程いづれもみな悲の極み、淚の種なり。かくいろ〳〵さま〴〵の有りし事どもみな積き〳〵て余が

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

眼前にちらつき、心狂はしき迄に思ひ煩ひにて身も疲れ、形も憔悴れ、世の事一つも樂しからず、何を樂しみとして此世に商賈の業などを營むべき、さりながら又思ひかへせば年老いし父も、母も未だ健にましまし妻もある此身の今更に無分別なる事も叶はず、心せまりては自ら身を亡はんかと思はぬにもあらざりしが、闇の裡にも聊か光ありしか、さすがに身をなきものになしかねつ余は其時深く心に思ひ浮びしは、世に悲痛哀傷の極遂に自暴自棄し、酒を被り、產を破り放縱檢束なき生涯に落入るもののあるも必ずしも無理ならぬ事なりと。

○愛兒より得たる慰藉

あゝ愛しきとともに戀はしきはわが亡き愛兒なるかな。時には商業上の事などにて時期來りても爲すべき責務を果し得ず、日夜心を焦し、身を勞して東西奔走し、夜もおそく綿の如く疲れ果て、平生の信念も何處へか影を潜ましたる樣子にて家に歸る時、愛兒が一番にとび出して「御父つさん儲かりましたか」と聲かくるその勇ましき一言を耳にしては父が不平、不滿の念も忽ちに消へ、心機一轉し笑つて其夜を快く眠り、翌朝は又早く起きて活動し、かくてさばかりの難關も無事に切りぬけ得たりし事も屢々なりき。これを思ひても兒は兩親が唯一の慰藉者にして、又獎勵者なりし事を思はざるを得ざるなり。又折にふれ事に當つて、父なる余も心づかざりし事に健氣なる助言、忠言などをなして父を誨へ、父を諫めし事も少からざりき。

○父の烟草を禁めしむ

四十年の一月、余が來客の爲めにとて備へし煙草に自ら手を出して喫み始めしを、一兩日は默して何事も語らざりしわが愛兒は、「御父つさんおよしよ」と云ふ。余が言を左右に託して止めざりしを、兒は更に追求して「よくないからおよしよ」と云ふ。こゝに於て余は思へり、これ愛兒の言にして實は愛兒の言に非ず、若し余は其害を知りて之を止めず、且つ親の言を信に、

親の身を思ふてこの忠言をなすものを聞かずば、これ實に愛兒今後の教育に大なる支障を與ふるものに非ずやと、かくて斷乎として禁煙し以つて今日に至れり。

余は時として兒は臆病者に非ずやと思ひし事あり、されど實際は然らずして實に眞勇沈着の男子なりき。世にも苦しき病蓐の上にありて、彼が小さき肉體は堪ゆべからざる程の苦痛に對しても、彼はおどろく可き程の意思の力を發揮し、看護の者をしてその凡量にあらざるを嘆ぜしめたり。思へば亡き愛兒は、年少き此日に於て既に最大の苦痛の關門を過ぐるに充分の鍛錬をなし得たり。あゝ兒よ汝は特に惠まれし者として汝が父母は、汝を思ふて哀惜の念に堪へざるなり。

○唯一の寶を奪はれし痛根

あゝかくも愛兒は余等夫妻にとりてかけがひなき寶なりき。愛すべき者、慕はしき者、又敬すべく貴ぶべき者としてのわが愛兒も、今や亡し。余は此愛兒の夭折によりて、常に余等を勵まし訓へ、元氣と智識とを與ふるものゝ、永遠に余等の手より奪はれ去りしを思ふ時、血涙の滂然たるを止め得ざるなり。而して全く余等が油斷と、不注意とによりて藤田家唯一の寶を空しうせる痛恨は、今更新なる事にして、神が彼をかくも夭く召し給ひしは、全く余等を鍛錬し、更に深き信仰の道に入らせんとしたまふ聖旨に外ならず。余等はかすかながらも深甚なる聖旨を感得せり。されば余等は如何にもして神に對し奉り、又わが愛兒に對し、余等が負ひたる大責務を果さんとの願望を心裡に起したりされど其事たるや未だ余の全心を動かすに至らずして徒に四十一年を送りたり。

○友人の同情

前にも述べし如く、余は悲哀の極、商業には全く手を付けず、殆ど休業に等しき有樣に過せし故、營業上大打撃を受くるに至れり。かくてはと今更の如く奮起して經營、處理に務めしが、月日は徒に過ぎやすく、春過ぎ夏去り苦心慘憺の裡に、初秋九月二日を迎へぬ。

而して今は早や如何にしてこの難關を過さんかに就て一縷の望みなきに到りぬ。其夜一人の愛友を訪れ、余が窮乏の次第を打明け、善後の策を謀るところありしに、友は泣かん許りの同情を以つて、余が苦衷と困難とを察し、欣んで萬事を一身に引受け、この難關を切りぬくる手段を講せられし上、世にも厚き同情ある忠言と奬勵とを與へられたり。余が此後安んじて昔日の如く商業に從事するを得、兎に角今日あるを得たるは實に我愛友の義俠と同情の賜物にして、余はこの愛友の世に類なき深厚なる恩義に對して實に感謝の辭を知らざるなり。而して此友の深き同情と、世の常ならぬ親切も、實は神を信じ、神の爲めに敢て微力を致さんとのわが心根をみそなはしての御恩惠と思へば、この愛友の特になつかしく慕はしく、われ自らも力強く氣も勇まれて、自暴自棄の結果輕々しく身を處し、又家を閉づるが如き妄舉に出づべからざるを悟りぬ。まして愛兒もし世にあらば、如何許り神の御用を務むる丈夫となりしやも知れずと思へば、余が一身は甚だ重く、即ち余は神に對し亡き愛兒に對し、又恩義深き愛友に對して謝すべき責任は、容易なるものに非ざることを自覺せり。余は愛兒をして徒らに死せしむる事なく、いかにもして彼を永くこの世に生かしめんと覺悟せり。此覺悟は余を驅りて自ら努め、自ら勵みて殘る生涯を最も有益に、且つ活動の裡に過さんと深く心に思ひ定むるところあらしめき。而して愛兒をして徒死せしめず、眞に永くこの世に生くるを得しめん方法としては果して何をなすべきか、余は日夜この事を思ひ煩ひしも、未だこれぞも思ふ事も思ひつかず、神の聖慮を量り兼ねたりしに、ゆくりなくも目につきしは、愛兒が爲めにとて年ごろ調べしさま〴〵の書籍なりき。

ブース大將曰く。祈禱とは耶蘇基督の名に由つて、何にても其入用のものを授けられんことを求むるの謂である。之は神が諸君に與へ給ふたる特權である諸君は其事に就て耶蘇の美しき御言葉を記憶して居るであらう「求めよ然らば與へられ、尋ねよ然らば遇ひ門を叩けよ開かるゝことを得べければなり」と

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

土産話

ミス、ルイス

今度米國より歸られしミス、ルイスの御話。同氏は本會に極熱心な方であります。

▲歸國の目的

昨年米國に於て開かれた萬國大會に出席したい考で又矢島會頭からも御手紙で日本の事をあちらへ行つて話して下さいとの事でありましたが、何を申すも私は暫らく家族の者にはなれて居りましたので、家に歸りましても何やかやでつひ其爲に殘念ながら大會に出席も出來ず、土産話としては非常に申わけない事であります。私は國に居ります間矯風會の集りと名が付ませんでも諸所で日本の矯風會に就いて話します度により矯風會員に御目にかゝりました。斯う云ふ樣に顏と顏とを合はせて御話すると云ふ事は尙一層に興味のあるものでござい升。澤山申上る事も出來ないが先づ國に於て見きゝしたあちらの働について一寸申上たい。

▲大なる所より小さな所を擴げよ

それは國に於て致されました働が少しづゝ芽を出して參つた樣に思はれます、無論大きな都會に矯風會を盛にするは必要ですが、私の國などは田舍の方で家がまばらであるから從て婦人達も交際の方面から云ふとあまり進歩されて居ないから斯樣な處に開いてはと云ふので既に矯風會は開かれました。此頃茨城縣下の諸所の小さい所でも最早盛に禁酒會が催されてあるから斯樣な處に殊更に婦人矯風會と云ふものを持て行てたてたら、よりたやすく設立されるであらう、これから推して考へても、大なる處よりも小なる處を擴げるは必要であらうと思ひます。米國でも五十年前は禁酒の主

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

義はあまり深く人々に感じられて居らなかつたが現今は學校に於て學術的にアルコールは心身に害のあることを敎へましたので今では幼子でも其事を知つて居る其點からしてもどうぞ日本に於ける敎育者に願つて學校で學術的にアルコールについて敎へて頂いたら必ず、矯風會の主義は何かたくなるであらうと存じます。

▲矢島先生にピンを贈らる

此度私はミスウ井ーラードの御住居であつた處へ行く事が出來て、そこでミセススチーブンスやミスゴードン其他の方々に遇ひまして色々日本の矯風會に就て問はれ又語りました、其方々は日本の矯風會のために盡していらつしやる矢島先生其他の方々の御名前迄よく覺えて居られまして、特別に日本の矯風會員の方々にくれぐ\もよろしくとの御傳言でございました。本部の役員のミスゴードンから矢島先生にピンを送られまして其御使をいたす榮を私が受けてまゐりました。

本多先生の思ひ出　益富生

▲本多先生が亡くなられてから、既に二百日餘りとなつた。何かにつけて思ひ出の種の多い事である。思へば自分が先生と最後に御話を致したのは、廓淸會の事であつて、先生はこんな話をされた。「事業は凡て理性と感情と一致して來ないと成功を致し難い。娼妓の境遇の悲哀なるを聞いては何とかせねばならぬとは、何人も考へるけれども、理性で其必要を感ずる程に情感が昂ぶつて來ない。矢張り吾々クリスチヤンすら、まだ多年に習慣の爲に捕へられて居る證據である。」との事であつた。

▲それから又諸雜誌に「藝妓の必要なる理由」と題して「日本婦人が今日のやうに接待に拙である以上は、藝妓はどうしても社會に必要なるものであるとの意を述べたる某夫人の說に對して、「其は理由ではあるまい原因であらう。理由は矢張り男子の道樂、淸らかなものを望まぬ社會、婦人を玩弄物にせれば滿足しない今日の日本の男性の氣質であるまいか」と仰しやつた。もう一つ先生は某會社長廢娼論撤回事件といふ面白い話をされた。それは弘前の某電燈會社長が、婦人矯風會の發起にかゝる吉原遊廓の廢止請願なるに列をついた處が、其を聞き傳へた弘前遊廓では、申合せて電燈を用ゐぬといふボイコットをやつた。それから社長はは遊廓にあやまり入つて、吉原遊廓廢止願の取消をしたさうだと言ふのである。その話をして、社會が廢娼論に反對する理由が何處に在るかを諷刺し、例のカラ〱と打笑はれた。而して先生のニコニコ顏、今尙眼前にある心地がする。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供の取扱ひ方

在米　佐野佳三

品物には品物の用と云ふものがある、そして夫れに對する取扱ひ方といふものがある、假令ばラムプのホヤにしても之を用ふれば油煙が立たないと云ふのはホヤの用で、手荒く取り扱ふな、火のついてゐる時に濡れ手で觸るなど丶云ふは取り扱ひ方である。處で此の品物が高價なものであるならば夫れに對する取り扱ひ方と云ふものは益々面倒になつて來るに相違ない、子供とか女中とかゞお皿やコップを毀してお小言を頂戴することがよくある、之は品物に價値を置かないこと丶その取り扱ひ方に慣れぬからである。

今假りに子供を一つの品物と想像して御覧なさい、是れ程高價い品物が御座いませうか、是れ程立派な品物が御座いませうかそして又是れ程纖弱い取扱ひに面倒な品物がございませうか此の如きことは私の申すまでもなく御兩親のよく〳〵御承知のことでございませう、併しです品物を買ふとすれば其の値段に應じて其の取扱ひ方に非常の苦心をなさるといふことは知て居ますが最も高價なる子供に對して「此の取り扱ひ方は如何にすべき」と云ふことについては比較的に冷淡であるといふやうなことはございますまいか、斯く申すとイヤ左樣ではない、母親の兒を育てる苦心と云ふものはなか〳〵側で見て居るやうなものではないと仰しやるでせう。是も御尤でございますが、今度は育て方を生理的方面と心理的方面とに分けて生理的には如何なる事、心理的には如何なる事を專ら御注意になりますか特別に注意をすべき要點は何でございませうか、單に注意すると申しても其要所々々が呑み込めて居ないとつまらぬ所に力を入れすぎて却て無駄骨折りといふことが無いとも限らぬでせう、私は御兩親が子供は

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

單に可愛い者であると云ふ樣な考へからでなく、子供は尤も尊い者であると云ふことをよく〳〵お考になつて其の取り扱ひ方に周到の御用意あらんことを切望いたします。(在米婦人新報所載)

米國よりの書翰(續)

(本書状は前號に「もしほ草」の中に掲げましたが、其記事は頗る家庭の參考になる節が多いので、改めてホームに掲げる事に致しました記者)

第三回

桑港にては笠倉氏、小室牧師、安孫子夫妻其他多くの人に面會種々話し致候。小生來る八月より當地小平氏の獨立教會(組合)にて夜學を一週間に四時間敎へる事と相成り新渡來の細君連に英語の初歩を敎ふる事に候

スクールボーイは食事、室付にて多くの時間を自用にすることを得て一週間三弗五十仙を得候が日本にては却々こんな仕事は無之、夜學の方は生徒數にてよく分らざれど少くとも一ケ月八弗位は有之候。はじめて自力にて金を得ることは大に愉快に感じ居候へども毎日臺所の皿洗ひ、野菜の皮むきの遲い事には閉口、之は吾家にて何もなさゞりし結果に御座候。當家は夫人死去致し、十七八の娘が臺所をやり居大變に樂に感じ當分この地にてこの家に居るつもりに候、體は極めて元氣、氣候、食物も適當いたし候まゝ御心配被下まじく、まづは近況御しらせまで、オークランドにて

道雄

御兩親樣

左は令妹安子の君へ送られしもの

御手紙ありがたう、いろ〳〵知れて嬉しいです又時時願ます。廿二日安村さん(那須夫人)春洋丸にて着、僕は那須氏(卅一日の夜僕を訪問して下されいろ〳〵と話をした)と共に港に出迎へ僕は夫人を那須氏に照會した。氏は始めて會つたのである。それから結婚の披露にも列し、度々ホテルで馳走になつた。昨日は二時間程御夫婦と僕と三人で自働車(箱の上等な者)でゴ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ールデングートの公園を始め諸々見物した、之で自働車は二度目だ。公園は數哩も自働車の道が出來てあつて實に實に愉快だつた、昨夜はバークレーの千葉御夫婦の御馳走になつた、千葉夫人も女子學院の出身だ。那須氏はモネタと云ふ田舍へ數日中に歸るでせう。

第四回

小生日々の生活の一般を申上候。僕の働てる家は電車道に沿うた角の二階家である、日中は道行く種々の面白いものが眼に入つて興を助けることが多いが、夜深く人靜りたる時アスパルトを敷き詰めたる街道を走る電車の音、自働車の響は人の頭にいやにこたへる、雲南の靜寂なる天地に育つた僕には殊更に強い。夜の幕が僅かに上げられて朝の澄んだ氣が窓から室の中に流し込れた事に氣が付いた。僕は白いベッドの上に横はりながら見る共なく窓の方を見ると薄い霧の中にセントナリースの會堂の塔、市會堂の建築中の塔が朝の弱い光線に浮いて見える。枕許の時計はまだ五時半を指して居る、六時半に起ればいゝのだからと又うとうとする、生來の寢坊もかう臺所の責任を負はせられると不思議にも毎朝六時前後に眼が醒める。牛乳屋の馬車がガラ〳〵と門の前へ來て一びん置いて行くのが聞える、六時十五分の頃コッ〳〵と僕のルームの戸をたゝくものがある、之は此の家の男子のジョニー（十四五歲）が其の父の事務所行のワーゴン（父はワーゴンにて出勤する）を少し離れた所まで取りに行くために毎日目醒時計に起されて彼の第一の勤めをなす、その序に毎日親切に僕の室の戸をたゝくのである、「ハイ」と云ふて僕はそろ〳〵仕度にかゝる、オバーシャツにズボン、エプロンと着衣がすむと、楊子手拭を持てダウンステヤーの洗面所に降る、臺所を通過の際鐵びんに水を一ぱいとコヒーをガスストーブの上に置いて行く、洗面深呼吸をして上に來ると丁度コヒーが出來て居る、直に卵をボイルしてマッシユを作る、七時になると主人公が起きて來る、グードモーニングを度々先きに言はれる、今出來たものをテーブルに出す、次に娘（十七位ハイスクールに行く）が起きる、男の子ワー

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ゴンを持つて歸て來る、長男が起る、彼はコヒーはきらいで茶を飲む、朝食が終ると八時、皿や茶椀の洗ひ臺所、ポーチの掃除をやる、九時には全く片が付く十一時迄自由の身、大抵獨立組合教會へ新聞を見に行く僕の居る所から一分位で行ける近い所だ。時々此の自由の時間が洗濯でつぶされるには困る、ハンケチ靴下位のものだけれど。十一時ポテートの皮むきを始む、ポテートを食はぬ日とては殆んど一日もない、ずいぶん芋好きだ、それでこの皮むきは御蔭で大上達。魚のフライ、肉のビフステキ位は僕が作る。十二時に主人公と長男とがワーゴンで飯を食ひに來る、娘はスクールからジョニーと共に歸る直ぐ終つて皆出て行く仕末のつくのは一時半。一息つくや直ぐ教會へ行つて二人の婦人に英語を教へる、新聞などを見る、四時に歸つてストーブに火を付る、ポテートをむくオ、忙しい夜食の時が一番忙しい、娘の指揮の下に僕はテンテコ舞をやる、七時頃すつかり終つてやれ〳〵と思ふ。それから知人の宅を訪問したり、月を眺に行たり一日中尤も愉快な時間となる、十時就眠。以上の外金曜、土曜は掃除で忙しい、日曜日は午後二時以後自由で、一週中最も樂みな日、此の日がなかつたらとてもやりきれない。

こんなことで一週間四弗五十仙、僕は來たてだからだが今からはもつと取れるだらう。

人に使はれて見て始めてよく如何に人を使ふべきかを知りぬ、吾が家にありし頃のこと思ひ出すと悲しいかな凡て他ゝに對する禮を失して居た。

小林富次郎氏に謝す

矢島揖

かれて博愛慈善家を以て知られたる同氏は吾が婦人矯風會に同情を寄せらるゝ事淺からず、當處大會の折にも地方より上京せし諸氏を慰勞のためにとて金員を寄附せられしのみならず、慈愛館の如きは年に慈善券の恩澤に浴し且つ本年は工女課維持費のためにも同情を寄せられたり。氏の御厚志今に始まりし事にはあらざるも茲に感謝の念默しがたく一言以て讀讀の諸氏にも御披露いたす次第にござ候

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文苑

松浦有志太郎

○我京都帝國大學醫科大學が第四回醫學講習會をひらきし折講習生一同講師諸先生を招待して謝恩會に宴をはる。余席上次の二首を詠じ以て餞す。

おほなむち少彦名の神業を
　みがきて國につくせ我がとも

我業はたふとき神の業なれば
　まごころつくせ神みそなはす

○孝道　　同し人

かみの毛も足のかゆびのつまさきも
　親のたすもの心して持て

道をおさめ身を立て家の名をなすは
　これぞまことの人の子の道

○看護婦　　同し人

病人のなやみをかろめいたつきの
　經過くつろげるわざぞたふとき

功績のあからさまには見えねども
　いくたび人の命たすけし

いさほしは目に見えぬともさやかなる
　眞如の月を心にぞ見ん

○御大喪の當日頭つとに　　林うた

うちはれし空をあふぎてたゝへつゝ
　なみだのつゆにぬるゝたみくさ

○國民こぞりてひとしほ永き御別れを惜み奉るけふの日に　　加藤きみ

今宵しもあかりの宮をいでまして
　いまを限りにみゆきますらむ

静岡　山崎孝

天つ日の光のくもにおほはれて
　ぬれぬみたみの袖なかりけり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○笑　　　小百合

寄宿舎の廊下でお幸さんと花ちやんが出逢つた。

「アラ花ちやん今時分何處へ？」

「私？家へ。」

「どうして？あなた學課は？」

「休むのよ、伯母が死にましたの」

「アラツー」

此瞬間語る人と聽く人の眼がピツタリと逢つた、二人とも一齊に噴出して笑つた。そして其儘右と左に別れた。……夕方冷くなつて居る人の側に坐つて花ちやんはシキリに我と我が笑ひ聲——最早お幸さんに逢つた時の——を心の中に繰り返した。

涙を流すべき場合の笑……

どうもならぬ、右にも左にも前にも後にも動きの取れぬ瞬間、人力の遂に偉大なる或物——宗教家は之を指して神と云ふ其刹那、かゝる名稱には思ひ及ばなかつた。——の前に敵し得ぬを認めてひれ伏したのだ。

今からして冷い身體に付けて居る温い此手の靜に胸の上に組合せられて朱唇とこしなへに開かぬ無爲の境に達するまで、此先幾年生きるか知らないけれど、この世に生活する間に若し我がつるぎは折れ、我が馬は進まず、而も背後には刻一刻と我に迫り來る敵勢があると云つた樣な場合に立ち至る事があるとしたなら、その時こそ再びある笑を繰返すだらうと花ちやんは思ふた。そして靜かに新らしいせん香を魂無き人の枕頭に手向けた。

○寂しく歌へる

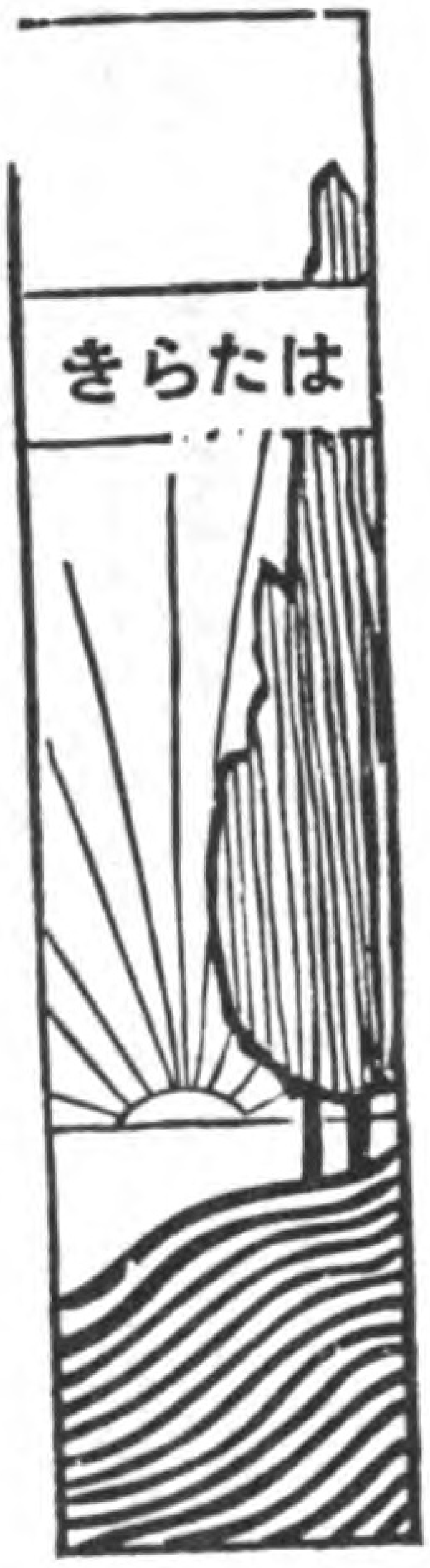
香くゆるみ堂の中の御頭に
　耳など澄し尼のやうにも

我みづから命惜しまず思ふ頃
　たれかれ人のよく死ぬるかな

人界を火宅と思ひ逝く人の
　さいはひ思ふ秋の心に

こまやかに夕べ秋風吹來れば
　我魂堪へて死をのみぞ思ふ

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



大日本婦人矯風會母の會課報告

課長　栗屋榮子

本年度は自分が病氣でありました爲、一同も公開演説會も開催せず有名無實に終りましたのは誠に申譯がありません。本部に引換へ各支部にては益々發展の模樣であります事は、誠に欽ばしき現象で、支部の御方々に御禮を申上げます。其と同時に今後益々協力して來るべき大會には尚一層御勉勵下され、成るべく多數の支部より澤山喜ばしき報告を御送り下さる事を切に希望致します。

去六月廿二日に鎌倉の母の會を訪問致しました昨、課長の三山姉は御病氣の由に承りました故、豫て御懇意の間柄とて直に淸水軍人課長並鎌倉支部長を御尋ね致したるに、幸ひ御兩人も御在宅にて、御二方より種々會の模樣も承り、澤山の利益を得たるを感謝致します。

尚同支部よりの御報告にもある通り、每會時事問題に就て、淸水支部長の御兩人が三十分間づゝ御話になるとの事は、誠に必要なる且つ有益なる事と存じて居ります。各支部にても斯んな會を御實行下さる樣に致したいと望みます。

殊に鎌倉母の會は何時も收入の道か立つて居るが爲に、東京其他の名士方に每月演説をお願ひいたし、每會同地の女子師範及び女學校等の生徒も出席せらるゝよし、是も將來の爲各支部にても斯くありたく存じます。

佐賀母の會よりの報告の内第十七項に、會の紹介により禁酒の誓約せられし者男子七十五名ありましたよし、實に御手柄の事と感服いたしました。尚同課の働きにて第廿一項の報告にある如く、矯風會員となられし者も十二名ありましたよし、眞に喜ばしき事で御座います。

神戸の支部に於ては、第廿四項の報告にある如く、小兒の爲にパッチを製して各自の家庭にて用ひしめ、是より廣く世間に及ぼすべき計畫のよし。是亦非常の働きにて、先夜佐野樣の御話しの如く、實に日本の小兒か股を出す事は外國人の前などには恥かしき事にて、目に慣れた私共でさへ實に見苦しき事である故に是非とも之を廣く世間に及ぼしたい者と存じます。

●吳母の會課報告　位置は不定なるも、吳婦人矯風會支部の母の課にて課長は吳市和庄本通り七丁目五八宇野雅子にて、例會は年六回開催せられ、會員數は三十名、出席者は二十五名位あり。會毎に精神的講話及び衛生講話等あり。會の事業としては、世の母として最も健全なる思想を養はんと欲し、各專門大家を聘し此等に關する講話を乞ひつゝありと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

將來尤も有望と認む。事業上困難と認むる程の事項は別に特記するの事なし。されど會員の多くは海軍々人の家庭なれば時々異動の爲會員の固定せざることは幾分の障りと認む。兒童教育の爲參考書として家庭雅談子供の權利等を買入る家庭の友 其他母としての參考に供すべき雜誌は婦人新報十部にて購讀者十名なり 收入は寄附金のみにて壹圓八拾錢なり。

●熊本母の會課報告 位置は熊本市三年坂美以教會內にありて、課長は熊本市古新屋敷町四百三十五番地宮野よし子にて、副課長は熊本市千反町二十六番地百田たき子、例會は三月と九月の二回開催せり、事業の方針は考案中なれども將來有望なり。

●大阪母の會課報告 位置は大阪市中之島六丁目婦人ホーム內 大阪支部にあり。課長は大阪市東區寺山町四九六の一杉田いそ子、例會は三月と七月の年二回、出席者平均八十名研究の主旨は兒童敎育、衞生、宗教談等なり。例會には學校教員の出席者ありて將來は有望なり。本會課の働きにて矯風會員となりし者約二十名あり。

●佐賀母の會課報告 位置は佐賀市中の橋小路ミセス、ソッパード方にて、例會は每月一回第一水曜に開催し、會員は四十名あり。年に九回集會を開き、出席者廿名あり。研究せし主旨は兒童教育及び衞生風俗等にて、小學校教員の出席もあり。事業の方針は園兒保育、基督教傳道等にて將來有望なり。事業上の困難はなし。參考に供すべき雜誌は「兒童教育」其他にて別に會員に貸與すべき書類あり。又本會課の紹介により禁酒誓約をなせし者七十五名あり。矯風會員となりし者十二名あり。

●橫濱母の會報告 位置は橫濱市西戶部六六一番 愛隣女學校內にあり課長は橫濱市青木町上反町四五九番地二ノ宮和歌子にて、每月一回の例會を開く。出席者平均百卅名にて學校教員の出席もあり。別に事業上の困難なく將來有望なり。

●堺母の會課報告 位置は堺市聖テモテ教會內にあり。課長は同市寺地町廿二番地三宅ゆき子にて、年二回例會を開く、出席者平均廿三名、集會に於て研究せし主意は子供に關せず、母たる者は教育の責任あれば此等の心得及び婦人の務等に付てなり。例會には學校教員の出席もあり

●神戶母の會報告 位置は神戶市山手通り七番地一一四、課長は神戶市中山通り大丁目松山常にて、年二三回特別母の會を教會に於て開く。出席者約三十四名あり。育兒上各自の實驗談を有し有益なる集會なり。會員は小兒の爲パッチを製し、各自の家庭より始め廣く社會に普及せしめんと勸め居れり。

●鎌倉母の會報告 位置は相州婦人矯風會(鎌倉大町)課長は鎌倉長谷十五番地三山琴子にて、例會は每月第三金曜日午後二時開催。會員の數五十三名、一ケ年集會度數十四にて出席者平均三十五六名、集會に於て研究せし主意は、夏期の衞生、未成年者禁酒法案、和樂の生涯、家庭に於ける理化學應用、奢侈と婦人等にて、集會には學校教員の出席者あり將來有望多大なり。本會の勸めにより矯風會員となりし者數多あり

收入四拾貳圓貳拾錢、支出參拾八圓五拾六錢なり

本課に於ては別項記載の如く每月一回東京其他より 知名の辯士を聘して母の爲育兒法、衞生法其他の講話會を催すと共に、 又一般婦人の知識發達を期し、時々通俗講演會の如くなる集會を催し、 每回富地師範學校及び女學校等の非常なる協贊を得、今も有望と認む。每 會演說の前には必ず讚美祈禱、聖書朗讀を爲し、 次に特別に每回必ず一ケ月間の時事問題に付講演をなし、非常なる利益を得つゝあり。 時事問題に付ては第一宮廷兩陛下の御動靜、第二內國の出來事、第三外國の出 の事等なり。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

◉本部だより

十月五日(土)午前十時半より角筈マコーレー氏方にて京濱間内外婦人矯風會祈禱會を開く守屋東子姉司會の許に熱心にして嚴肅なりし祈禱會は開かれ、杉本、スペンサー其他諸姉の感話祈禱ありて一先づ閉會、午餐は各自持參の辨當を芝生にて親睦しつゝ喫し、午後一時半よりレパノン教會内に再び開會同じく守屋姉の司會にて會員增加の方法、工女課經營につき種々相談ありて後福田牧師、山室大佐の御話あり近來稀なる盛會を見たり午後三時半閉會入會者四名、出席員約百名

◉少年禁酒軍教師會

初秋の眞晝下り、風いとすがすがしう名殘の單衣肌に快よし。デビス孃フレンド女學校の君方の温う迎へらるゝ、いつもながら嬉しさ胸にみなぎりつ。二ケ月の炎暑にも友方みな恙なかりしは實に喜しき限りにこそ。部長の祈をもて開會、休の間の事ども語り合ひて互に睦び合ひつ。

かへり見れば我等この日の本の土に生ひ立つ幼子達のため善き友、善き姉たらんの願もて部長の下に斯く集ひ初めてよりはや三年とはなりぬ。傳へ聞くは世の商人達も新らしき業初めて、は三年の間をもて靜に氣を養ひ、只ひたすらに其業のいしずゑ固むるに餘念なきもの なりとか。我等はこゝに三年を經たり今や我が少年禁酒軍も專心發展に力を盡すべきの時に逢せしを覺ゆ。この一年は力の限り廣く心を用ひて主の御旗の下に多くの子等もたらし來むの抱負勇ましく、四時といふに惜しき秋分ちぬ。夕風こまやかに吹き來て夏衣の袖さすがに冷きを覺ゆ。

此夜校園に立そゞろに樗牛博士の秋の言を想ふ、曰く「凡ての人が自己の濁情を濯ぎて自然の洗禮を受くべき時」と道遠くして業多し。務めざるべけんや。

(九月二十九日安中花)

◉山梨英和青年部

各自主義のために奮闘し且細民救助に務めつゝあり。去四月新に役員を選定せり。細民救助の一例を擧ぐれば、世話する者もなき一人の老婆の病に伏して困窮しつゝあるを折々訪れては衣類食物を與へまた酒害のため獄中に繋がるゝ人の妻子に同情して救恤す。其他にも病氣のため生活に窮する家庭のため出來得る限りの救助を與へ居り之等の人は涙を流して神の恵を悦びつつあり

又五月廿九日花の集りを開き四ケ所の病院に病人を慰め神の恵の證人にも同じく豐なる事を知らせ得て感謝しつゝ活動を續け居れり尚校内にては風俗課に最も重きを置き、若き姉妹等が世の輕薄なる風に染まざるやう言語動作に注意して高尚なる奥床しき娘とならん事を勉め居れり。

◉靜岡婦人矯風會

九月十三日午後八時追手町メソヂスト教會堂に於て市内各信徒聯合の 明治天皇御大葬儀敬弔式を擧行せられしにつき本會々員も其に參列敬弔の意を表せり。各牧師方の聖書朗讀熱誠なる祈禱敬弔の辭等あり殊に御製の各方面に亙りて御心の表はされたるを拜察し奉りて私共は誠に小き働なれども君のため、國のために一層此矯風事業の大切なる事を深く感じたり、終りに本會を代表して山崎孝子哀悼の歌を朗讀せり閉會九時(山崎孝)

◉佐賀婦人矯風會

十月九日午後二時半より幼稚園の保育場に於て月次會を開き、服部鶴子孃の司會にて開會此日將に日本基督教會牧師高田銀造氏に乞ひ「矯風に就く所」なる演説の後新に入會せられし姉

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妹は當市在住の女教師フェスタ、ピーク夫人井に北古賀とし子刀自の兩姉にて好集會にありしは感謝に堪へざる所なり。(服部鉞子)

◉禁酒會の盛會

安藤氏を會頭に頂かるゝ禁酒會同盟大會は去る十月十一、十二の兩日銀座會館に開會せられ根本氏議長席に着かれ、鵜飼氏書記の椅子を執られたり。全會活氣に充ちて一年間の報告又所感を述べらる、水戸の戸塚氏は相變らず活動の結果第一優勝旗を得られし由、本年は第十五回の年會にて會員は漸次增加し益々有望、築地精養軒の親睦會には約二百名以上の出席者ありたり、國の光は一萬部を越ゆるといふ以て同會の隆盛を見るに足る。

◉廓清會の盛會

去る十六日芝區三田惟一館にて廓清會の秋季大演說會を開き、內ケ崎作三郎、山室軍平、益富政助、安部磯雄、三輪田元道、宮田脩、島田三郎の諸氏の演說あり。滿場立錐の地なき盛況にして、卽席廓清會へ入會を申込みたる者百十五名程あり。近來になき好結果と云ふべし。

◉母の會課の事務所

日本在留外國人母の會課々長ドレメー嬢、日本婦人矯風會母の會課長栗屋榮子の兩子が專ら母の會の爲に働く事となり．其事務所を東京青山南町七丁目青山學院內第四番館ドレパー方に設き、毎週火木の兩日午前中其事務を取扱ふべきに付母の會に就て御用の方は同所へ御出で又は御照會下されたし。

◉第二十回大會費へ寄附

城北婦人矯風會

一金八圓　パンフハインド
一金五圓　ハ　ラ　一金壹圓　阿部つる
一金貳圓　ラ　ン　ク　一同上　大東あい
一金參圓　野口しま　一金五圓　角倉　咲
一金壹圓　石岡みさ　一金參圓　小林えつ
一金壹圓　萬木みつ　一金壹圓　加藤きみ
一金五拾錢　諸　井　一同上　大澤とよ
一金壹圓五十錢內ケ崎清　一同上　藤島のぶ
一同上　福田はや　一同上　村瀨うめ
一同上　石川ます　一金七拾五錢辻　たか
一金貳圓　大關ちか　一金二圓　戸川ひで
一金參圓　海老名みや

合計四拾四圓七拾五錢

內四拾圓　接待費(山東姉へ)

內貳圓　大會費として(小崎姉へ)

殘金貳圓七拾錢事務所費へ

◉特志寄附

一金拾圓　大會費へ　小林富太郞氏

婦人新報代領收(九月以後)

一金四拾八錢(八月迄)　相良つた子
一金拾圓(寄附)　星加たみ子
一金貳拾四錢(十二月迄)　岡谷とし子
一金七十錢(四十五年度)　古田ふみ子
一金拾八圓(七、八、九月分)　麴町支部
一金四圓九拾二錢(十二月迄)　臺南婦人會
一金參拾錢(同)　大口きち子
一金貳拾五圓參拾貳錢　シャトル右手姉
一金壹圓四拾錢(明年七月迄)　宇都宮支部
一金七拾錢(明年一月迄)　佐田アイ子
一金同　大川武三郎
一金同　珍田捨己

訂正　新報百八十二號會計報告手當の部に金壹圓佐賀支部とあるは義務金として送附せられし由判明致し候につき謹て訂正仕り候。

東京深川西森下町四十七番地

電話本局一八五二番

入院應需

産科婦人科 荒木醫院

院長 荒木宗吉

診察時間 午前八時より正午迄
午後往診とす

東京市麹町區一番町十四番地

聖母堂産院

隨時入室 妊娠分娩共に
懇切を主とし且つ廉價に
取扱ひ申上候

産婆 高水幸子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

菊の馨と名著

山田寅之助著

基督傳

特價貳圓

定價貳圓貳拾五錢

郵税六錢

基督教がわが國に傳はりましてから、半世紀以上も經ましたのに未だ日本人の手になつた基督傳はありません。ルナン●ワイス●ニコル●ノーヤンなどの翻譯書は厶いますけれど、猶隔靴の感がいたすのは無理ならぬ事。

山田先生はいかにも之は嘆かはしいとて、遂にその著述に從事せられまして、かの聖地パレステナまで遊に訪うて、青山學院に在つては、久しく基督傳の講義を擔當されたのです。

その苦心の作は即ち本書でありまして、紙數は實に九百を超え、製本また、堅牢を旨として、體裁も美しくいたしました。

渡邊千冬譯

家庭小說 魔ケ沼

定價七拾錢

郵税六錢

發兌 東京京橋銀座 警醒社書店 振替東京五五三番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需

林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局（八八八番（病院用）
八九八番（私宅用））

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長

醫學士 高田畊安

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩兩副長ハ目下當院ニ在勤

院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

（明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可）婦人新報第百八十四號（大正元年十月廿五日發行 毎月一回廿四日發行納本）

本誌定價一部金六錢